



# 園田北小だより

温かい心  
強いからだ  
すぐれた知恵

尼崎市立園田北小学校  
尼崎市猪名寺2丁目4番1号  
電話 06-6492-9990

## 講演を聴いて

校長 杉山 寛明

いよいよ梅雨の頃となり、紫陽花の花も鮮やかさを増してきた今日この頃、保護者、地域の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。平素は本校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

先月12日・13日の修学旅行も全員無事元気にたくさんの思い出と共に帰って来ることができました。お見送り・お出迎えありがとうございました。また、21日の参観授業・PTA総会・引き渡し訓練には多数ご参加いただき、ありがとうございました。授業参観後のPTA総会には143名の方にご出席いただきました。引き渡し訓練にも最後までご参加いただきましたこと、大変有り難く存じます。

そのPTA総会でお話ししました3点の概要をお知らせいたします。

1点目は本校の耐震化工事が1学期と夏休み一杯を使って実施されるということです。子ども達には騒音や移動で不自由な思いをさせますが、ご家庭のご理解・ご協力の程、よろしく願っています。

2点目は今年度から新学習指導要領が完全実施になります。昨年は「30分間の家庭学習」をお願いしましたが、今年度は「10分間×学年」の時間の確保をお願いしたいということです。家庭学習が習慣となりますよう、ご協力をお願いします。

3点目は、今年度、個人持ちとして2年間使用する「兵庫県道徳副読本」が配布されました。郷土の偉人、先人の話が沢山あります。県の教育長からも「児童だけでなく、ご家庭でも読んでいただき、共通の話題を通して『道徳教育の充実』に資していただきたい」という話でした。是非、ご一読ください。

さて、先日、元ラグビー選手で、現在はテレビタレント、高知中央高等学校のラグビー部ゼネラルマネージャー、また、香川大学客員教授として活躍中の大八木敦史氏の講演を聴く機会がありました。190cmの巨漢が語る、高校でラグビーを始めることになった逸話やラグビー部ゼネラルマネージャーとしてヤンチャな高校生への指導話は抱腹絶倒、時間のたつのを忘れる程でした。

その中で、氏がしみじみとおっしゃっていたことがあります。

「…ヤンチャな高校生を更生させようと、頑張ったが、そこに大きな落とし穴があった。『マズローの欲求段階説』というのがある。5段階あって、1番下が『生理的欲求』、2番目が『安全欲求』、そして『社会的欲求』、それから『自我欲求』1番上が『自己実現欲求』。自分はラグビーを通じて上位の『自我欲求』や『自己実現欲求』が果たせるよう目指したが、難しかった。何故か。上位の実現は下位の実現があつてはじめて成立するものだが、悲しいかな、彼らには生育期に家庭で、1番下の『生理的欲求』が十分満たされているとはいえなかった…」。

『生理的欲求』とは食べ物、睡眠などを指します。これが不十分だと、「いらだち」や「不快感」を覚えます。登校しても『生理的欲求』が満たされていなければ、学習には集中できません。ここで、高校生を小学生に置き換えてみます。「朝食」抜きの児童は単に食欲がないだけか。ひょっとして、食欲の湧かない原因は夜更かしの睡眠不足にあるのではないか…。

これからは、気温・湿度とも高くなり、過ごしにくい季節に入ります。『マズローの欲求段階説』の頂点を目指すためにも、『早寝・早起き・朝ごはん』を大切にしていきたいと思えます。ご協力の程よろしく願っています。

## 園田北小学校下校時見守り隊

自治会を中心に、防犯グループを結成していただき、子どもたちの下校時刻に合わせて、パトロールをしていただいています。

ありがとうございます。



